

アジア最大規模の物流・ロジスティクスの総合展示会 「国際物流総合展2014(第11回)」に出展

当社の見どころ

国内外の最新物流機器・システム・サービスを一堂に結集する本展示会では、当社は「ムダなしソリューション」をテーマに、5つの「ムダをなくす」ソリューションを紹介します。「制動抵抗」「電源設備容量」「制御盤スペース」「機械のダウンタイム」「起動電力」、この5つの機械設備の課題に着目し、回生電力を有効利用できる「安川回生省エネユニットシリーズ」や、高調波問題を1台で解決できる「安川マトリクスコンバータU1000」による最適ソリューションをご覧いただけます。ぜひとも当社ブースへお越しください。

5つの課題解決例

- ・制動抵抗(クレーン)：約50%省エネ、約65%省スペース
- ・電源設備容量(垂直搬送機)：約20%低減
- ・制御盤スペース(冷凍倉庫)：約50%低減
- ・機械のダウンタイム(コンベア)：予防保全(スマホで確認)
- ・起動電力(スタッカークレーン)：約50%カット

■ お問い合わせ先: インバータ事業部 事業推進部
TEL 0930-25-2548 FAX: 0930-25-3431

会 期 2014年9月9日(火)～12日(金)
10:00～17:00
会 場 東京ビッグサイト 東展示棟
主 催 者 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会
一般社団法人 日本能率協会 他
業 界 運輸・倉庫、輸送用機器、化学・エネルギーなど
の分野における物流機器、システム、サービス
U R L <http://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/>

小間番号：東5ホール 5-603



アジア最大規模の福祉機器総合展示会 「第41回国際福祉機器展(H.C.R.2014)」に出展

当社の見どころ

最新の福祉機器の情報提供と福祉・介護・リハビリに関する動向を紹介する本展示会では、当社は「一人ひとりの想いを叶える、ロボット技術」をテーマに、「リハビリテーション」「介護福祉」「介護予防」の3つのカテゴリにおける研究・開発成果を紹介します。

今回の展示会では、製品展示や体験デモンストレーションを通じて、当社が得意とするロボット技術を活かした医療福祉機器をご体感いただき、業界に対してロボティクス・ヒューマンアシストによる可能性を示します。また、来場者の反応やニーズをリサーチするなど、市場調査を通じて今後の製品展開につながります。ぜひとも当社ブースへお越しください。

主な展示品

- ・リハビリテーション：下肢用リハビリ装置、促通反復療法(川平法) 上肢訓練装置、歩行リハビリ装置など
- ・介護福祉：ReWalk、移乗アシスト装置
- ・介護予防：健康度測定器(参考出品)

■ お問い合わせ先: マーケティング本部 新規市場開発部 TEL: 03-5402-4663 FAX: 03-5402-4554

会 期 2014年10月1日(水)～10月3日(金)
10:00～17:00
会 場 東京ビッグサイト 東展示棟
主 催 者 (一般財団法人) 保健福祉広報協会
業 界 ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した福祉車両まで、生活あらゆる場面の福祉、介護機器
U R L <http://www.hcr.or.jp/>

小間番号：東5ホール 5-15-11

